

**提出は不要です。**

**必要事項を入力いただきますと各様式に反映されます。  
必ず最初に必要事項を入力してください。**

入力シート（完了）（省エネ改修型）

### < 完了実績報告時 基本情報入力シート >

1. **【確認】**  
この完了実績報告様式のデータは次の事業です。

事業名	令和2年度地域型住宅グリーン化事業
事業の種類	省エネ改修型

間違いありませんか？

2. **【確認】**  
完了実績報告書類は、対象住宅毎に作成していただきます。  
この入力シートの提出は不要です。

3. **【入力】**  
最初に色が付いた部分に各項目の情報を正しく入力してください。  
入力した情報は、完了実績報告の各様式上部に反映されます。

グループ番号（下4桁の数字）	0999
グループ名称	〇〇木造住宅を考える会
事業者番号（5桁の数字）	12345
施工事業者	
法人・個人事業主等の名称	△△建設株式会社
代表者の役職名	代表取締役
代表者の氏名	住米 一郎
住所	東京 都道府県 新宿区〇〇町1丁目1000
建築主名①※	フリガナ コウフ タロウ 交付 太郎
建築主名②※	フリガナ コウフ ジロウ 交付 二郎

※連名の場合は建築主名①に代表の方、他の方は建築主名②に記入し他の方が複数の場合は建築主名②に併記  
法人の場合は建築主名①に「名称」、建築主名②に「代表者の役職及び代表者名」を記入  
1人の建築主が複数物件申請する場合は申請物件が特定出来るように部屋番号等を建築主①に併記

4. **【再確認】**  
入力が終わりましたら、上記で入力した事項が正しいかもう一度確認してください。

5. **【留意事項】**  
※完了実績報告後に上記に入力した事項に誤記が見つかった場合は、入力情報を修正のうえ再提出していただきます。

※各様式は、修正液、修正テープ等により修正や、訂正印を用いての修正はできません。

グループ番号は、半角 4桁で入力してください。  
※グループ番号は、グループに確認してください。

グループ名称を入力してください。

実施支援室からグループ事務局に通知しました事業者番号の5桁を記入してください。  
※施工事業者は、グループに番号を確認してください。

施工事業者の名称、代表者名は、適用申請書に記載された内容と同様に入力してください。  
特に漢字の間違えにご注意ください。（旧字などに注意）

適用申請書の記載事項と異なる場合は計画変更が必要です。

「請負契約書」において建築主が連名の場合は、上段に代表となる建築主名下段にその他の建築主名を入力のうえ、必ず連名にて申請を行ってください。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業(省エネ改修型)

様式7 (省エネ改修型)

事業者番号 12345

報告日 令和 2 年 10 月 20 日

「入力シート」の内容が反映されます。

地域型住宅グリーン化事業実施支援室 殿

令和2年度地域型住宅グリーン化事業補助金完了実績報告書

下記の交付決定日及び交付決定通知番号をもって交付決定を受けた標記事業が完了したので、令和2年度地域型住宅グリーン化事業補助金交付規程第10第1項の規定により、関係書類を添え、下記の通り報告します。報告にあたっては、補助事業者及び対象住宅が本事業の要件やグループの共通ルールに適合していること、補助事業者及び対象住宅の建設に係る法令を遵守することに間違いありません。

なお、グループ代表者及び事務局担当者を申請代理人と定め、令和2年度地域型住宅グリーン化事業補助金の交付申請等の手続きに関する一切の権限を委任します。

記

1. 補助事業者

所属グループ番号	0999	所属グループ名称	〇〇木造住宅を考える会
法人・個人事業主等の名称	△△建設株式会社		の場合は実印
代表者氏名	住米 一郎		印
住所	東京都 新宿区□□町		

「入力シート」の内容が反映されます。

「入力シート」の内容が反映されます。

報告日は、グループ事務局に提出する日付を入力してください。

交付申請 様式2と同じ代表者印を押印してください。

2. 完了実績報告する住宅の建築主

建築主名①	フリガナ コウフ タロウ 交付 太郎
建築主名② (連名の場合)	フリガナ コウフ ジロウ 交付 二郎

「入力シート」の内容が反映されます。

※連名の場合は建築主名①に代表の方、他の方は建築主名②に記入し他の方が複数の場合は建築主名②に併記  
法人の場合は建築主名①に「名称」、建築主名②に「代表者の役職及び代表者名」を記入  
1人の建築主が複数物件申請する場合は申請物件が特定出来るように部屋番号等を建築主①に併記

3. 交付決定日及び交付決定番号

交付決定日・番号 令和 2 年 8 月 △ 日 02グ改 0999 交第 〇〇〇 - ×× 号

↑交付決定通知書の右上の日付、番号を転記してください。

4. 補助金の交付決定額及び精算額

補助金の交付決定額	50万円	交付決定通知書の交付決定額を転記してください。
補助金の精算額	50万円	完了実績報告時点の補助額を記載してください。 変更が無ければ交付決定額と同じです。

交付決定通知書に記載されている決定日、番号を記載してください。

5. 補助事業の実施期間 (様式8の通り)

6. 補助事業の成果 (別添書類のとおり)

交付決定額を記載ください。

(注意事項)

1. 交付申請書は、1住戸につき1枚作成してください。
2. 修正液、修正テープ等や訂正印での修正はできません。(提出書類共通)

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業(省エネ改修型)

様式8 (省エネ改修型) 「入力シート」の内容が反映されます。

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

交付様式3に記載した内容から変更がないか確認してください。

対象住宅・建築物の概要

改修工事に着手した日を記入してください。解体、撤去は着工となります。

1. 補助事業の実施期間

改修工事の開始日	令和 2 年 7 月 30 日	～	事業完了日	令和 2 年 10 月 15 日
----------	-----------------	---	-------	------------------

引き渡し日又は契約額の全額精算日のいずれか遅い日

事業完了日＝工事完了引渡し日以降、契約額の全額精算日のいずれか遅い日で正しく記載してください。

2. 対象住宅の概要

交付決定時と記載事項に相違ありません。

交付決定時と記載事項が異なります。相違事項は以下のとおりです。 → 以下に相違部分のみ記載してください。

建設地の地名地番	都道府県
申請時と表記が相違する理由	( )
構造	<input type="checkbox"/> 木造のみ <input type="checkbox"/> 混構造 (木造+鉄筋コンクリート造、木造と鉄骨造等)
階数	地上 階    地下 階    階建
築年数	年
対象住宅の面積	m <sup>2</sup> ※インナーガレージ部分の面積を除く

※対象住宅の面積は少数点第三位以下切り捨て

変更がある場合は交付様式3に記載した内容と相違する項目のみ変更後の内容を記載ください。

3. 確認申請手続き

確認申請が必要な住宅     確認申請が不要な住宅

該当するものにを入れてください。

4. 対象住宅に係わる住宅省エネルギー技術講習会修了者 (＜A＞または＜B＞の何れかに記入)

＜A＞

平成24年度から平成30年度までの住宅省エネルギー技術講習会 (施工技術者講習会、設計者講習会)

講習会修了者の区分	<input type="checkbox"/> 設計者 <input checked="" type="checkbox"/> 施工管理者 <input type="checkbox"/> 大工技能者
氏名・受講者番号	氏名 床下 浩二    受講番号 2×-13-B×-999

＜B＞ (該当年度の講習会のみ記入)

<input type="checkbox"/> 令和元年度 改正建築物省エネ法説明会 及び 住宅省エネ技術講習会	
<input type="checkbox"/> 令和2年度に実施する講習会等	
氏名・受講者番号	氏名    受講番号

5. 改修工事の内容

改修工事の内容について

交付決定時からの変更	<input type="checkbox"/> 有り※
------------	------------------------------

※変更有りの場合  「対象工事パターン表」による場合 → 様式9、様式9-3のとおり  
 「積み上げ」による場合 → 様式9-2、様式9-3のとおり

交付申請時から変更がある場合は、「有り」にチェックを入れてください。

6. 対象住宅の経費等 (積み上げによる場合に限る)

工事請負契約の契約額、経費の内訳及び他の補助事業の補助金について

交付決定時からの変更	<input type="checkbox"/> 有り※
------------	------------------------------

※変更有りの場合  様式9-2のとおり

交付申請時に提出した工事請負契約額からの変更または経費の内訳に変更がある場合は、「有り」にチェックを入れてください。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。      令和2年度地域型住宅グリーン化事業(省エネ改修型)

交付申請時から変更が有る場合は提出してください。

変更後のものに☑をいれてください。

様式9 (省エネ改修型)

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

「入力シート」の内容が反映されます。

対象住宅・建築物の経費  
(対象工事パターン表による場合)

1. 改修工事の実施内容及び経費の内訳  
経費は、以下のパターンで実施する工事費

実施するパターン (いずれか1つ)	窓の改修箇所		断熱材の改修箇所			設備の改修箇所  ※改修工事を実施する設備について、「2.設備の改修箇所一覧」にチェックしてください。
	主居室	その他居室	床	外壁	屋根又は天井	
<input type="checkbox"/> ①	全ての窓	1室全窓	全面	1/2以上	全面	「改修する設備」のうち、いずれか1つ
<input type="checkbox"/> ②	全ての窓	全ての窓	1/2以上	1/2以上	全面	「改修する設備」のうち、いずれか2つ
<input type="checkbox"/> ③	全ての窓	1室全窓	全面	1/4以上	全面	「改修する設備」のうち、いずれか3つ ※A分類・C分類のうち、いずれか1つ以上を含むこと
<input type="checkbox"/> ④	全ての窓	全ての窓	1/2以上	1/2以上	1/2以上	
<input type="checkbox"/> ⑤	全ての窓	1室全窓	1/2以上	1/4以上	全面	「改修する設備」のうち、いずれか3つ ※A分類・C分類のうち、いずれか2つ以上を含むこと ※A分類について、同時に2種類以上を採用する場合は対象外とする
<input type="checkbox"/> ⑥	全ての窓	1室全窓	全面	1/2以上	—	
<input type="checkbox"/> ⑦	全ての窓	—	1/2以上	—	全面	「改修する設備」のうち、いずれか4つ ※A分類・C分類のうち、いずれか2つ以上を含むこと ※A分類について、同時に2種類以上を採用する場合は対象外とする
<input type="checkbox"/> ⑧	全ての窓	1室全窓	1/2以上	1/4以上	1/2以上	
<input type="checkbox"/> ⑨	—	1室全窓	—	1/4以上	全面	「改修する設備」のうち、いずれか4つ ※A分類・C分類のうち、いずれか2つ以上を含むこと ※A分類について、同時に2種類以上を採用する場合は対象外とする ※B分類のうち潜熱回収型ガス給湯機(エコジョーズ)又は潜熱回収型石油給湯機(エコフィール)、C分類、D分類を同時に採用する場合は対象外とする
<input type="checkbox"/> ⑩	全ての窓	1室全窓	全面	1/4以上	—	「改修する設備」のうち、いずれか5つ ※A分類・C分類のうち、いずれか2つ以上を含むこと ※A分類について、同時に2種類以上を採用する場合は対象外とする

2. 設備の改修箇所一覧

分類	改修する設備
A	<input type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)
	<input type="checkbox"/> ヒートポンプ・ガス瞬間式 併用型給湯機 (ハイブリッド給湯機)
	<input type="checkbox"/> ソーラーシステム (太陽熱利用システム) (強制循環式)
B	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ)
	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型石油給湯機 (エコフィール)
	<input type="checkbox"/> 換気設備 (全熱交換) <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 高断熱浴槽 + 節湯水栓 (台所・浴室・洗面所の全てを交換)
C	<input type="checkbox"/> LED照明 (主居室、その他居室、非居室の全てを交換)
D	<input type="checkbox"/> 高効率暖冷房エアコン (主居室及び全てのその他居室を交換)

※「1.改修工事の実施内容及び経費の内訳」の「設備の改修箇所」に該当する設備にチェック

3. 交付申請額

50万円

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業 (省エネ改修型)



交付申請時から変更が有る場合は提出してください。

変更後の内容を記入してください。  
記入方法は様式4-2を参照してください。

様式9-2（省エネ改修型）

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

「入カシート」の内容が反映されます。

対象住宅の経費（その2）  
（積み上げによる場合）

1. 契約額

工事請負契約の契約額（消費税抜き）(A)	円
----------------------	---

2. 改修工事の実施内容及び経費の内訳

NO.	改修箇所	改修室名、部分、設備	改修内容（仕様、数量等）	工事費(消費税抜き)
1				円
2				円
3				円
4				円
5				円
6				円
7				円
8				円
9				円
10				円
11				円
12				円
工事費合計(B)				円

※経費に計上できる工事は、「表7省エネ改修型対象工事パターン」で示す区分と改修箇所のうち、一次エネルギー消費量計算で設定したものに限り、※混構造の場合は、木造部分に設けるもののみ計上すること、※契約に値引き等がある場合は計上すること、※内訳書に上記のNOを記入すること

3. 他の補助事業の補助金

国庫を含まない補助金の額(C)	円
-----------------	---

※補助対象が重複するものに限る

4. 補助対象工事費の算出

補助対象工事費 (B)-(C)	円	≥ 150万円
-----------------	---	---------

5. 交付申請額

50万円
------

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業(省エネ改修型)

変更後の内容を記入してください。  
記入方法は様式4-3を参照してください。

交付申請時から変更が有る場合は提出してください。

様式 9-3 (省エネ改修型)

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

「入カシート」の内容が反映されます。

対象住宅の改修工事内容一覧

●平面図、立面図に下表の「凡例」を示し、改修箇所、改修範囲を明示してください。

窓

凡例	改修箇所	改修する室名※1	建具の仕様	ガラスの種類
窓 1				
窓 2				
窓 3				
窓 4				
窓 5				

※1 平面図の名称と合わせること  
※2 必要に応じてカタログ等を提出していただきます。

断熱材

凡例	改修箇所	改修部分※1	断熱材の種類	厚さ (mm)
断 1				
断 2				
断 3				
断 4				
断 5				
断 6				
断 7				
断 8				

※1 平面図の名称と合わせること  
※2 必要に応じてカタログ等を提出していただきます。

設備

凡例	改修する設備	仕様、性能等
設 1		
設 2		
設 3		
設 4		
設 5		
設 6		

※ 必要に応じてカタログ等を提出していただきます。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業 (省エネ改修型)

様式9-4

「入力シート」の内容が反映されます。

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

建築士による適合確認書

令和 2 年 9 月 30 日

様式7の報告日以前の確認としてください。

完了実績報告に係る下記住宅の整備内容について、交付決定を受けた内容からの変更の有無を確認し、現地確認により改修後の一次エネルギー消費量計算の内容に基づく工事の内容に従って工事が行われ完了したことを証明します。

資格 二級 建築士 (〇〇県知事) 登録 第 987654 号 氏名 設計桃子 **認印**

計算内容、結果及び工事の内容が適正であることの確認を行った建築士の資格情報等を記入の上 **個人印を押印**してください。

1. 証明する住宅

建設地の番	東京 都道府県 〇〇区長寿町2丁目370
建築主※	交付 太郎 交付二郎

※連名の場合は併記、法人の場合は「名称、代表者の役職及び代表者名」を記入

また、適合確認を行った建築士の建築士免許の写しを提出してください。

2. 変更の有無の確認

改修後の一次エネルギー消費量計算の結果について

交付決定時から変更はありません。

交付決定時から変更があり、次のとおりであることを確認しました。

改修後のBEIの値	
-----------	--

改修後の一次エネルギー消費量計算の内容に基づく工事の内容について

交付決定時から変更はありません。

交付決定時から変更があり、次のとおりであることを確認しました。

<input type="checkbox"/>	改修計画の窓及び断熱材が「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（平成28年1月29日国土交通省告示第266号）」において定める、地域の区分に応じた部位別の性能であることを確認
<input type="checkbox"/>	改修計画の設備が「マニュアル第1章2.6.3 表9 省エネ改修型 対象工事パターン表」の設備関係の注記で示す基準・性能を満たしたものであることを確認（設備を改修する場合）
<input type="checkbox"/>	「対象工事パターン表」による場合 → 改修計画が「対象住宅の改修工事内容一覧（様式9-3）」及び「対象住宅・建築物の経費（様式9）」の「改修箇所」「改修内容（仕様、範囲等）」と整合していることを確認
<input type="checkbox"/>	「積み上げ」による場合 → 改修計画が「対象住宅の改修工事内容一覧（様式9-3）」及び「対象住宅の経費（その2）（様式9-2）」の「改修箇所」「改修内容（仕様、数量等）」と整合していることを確認

変更の有無にを入れてください。また、変更後の値や確認事項にを入れてください。

(注意事項)

工事内容確認書を作成するにあたり、故意又は重大な過失による虚偽の記入・証明、未確認での記入・証明などの行為があったことが判明した場合には、建築士法第10条の規定に基づく懲戒処分の対象となることがあります。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業(省エネ改修型)

この様式は、消費税込みの金額です。

支払確認\_支払い記録チェックシート（省エネ改修型）

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

「入カシート」の内容が反映されます。

### 支払い記録の確認チェックシート

#### 1. 工事請負契約等の契約額

工事請負契約書等※1	工事費等の金額 (消費税込み)	補助対象工事費 (契約に補助対象工事を含むか否か)
契約額	8,250,000円	
変更契約等の金額①	円	<input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
変更契約等の金額②	円	<input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
変更契約等の金額③	円	<input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
変更契約等の金額④	円	<input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
変更契約等の金額⑤	円	<input type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない
確認手数料、印紙代などの補助事業者立替え額の合計		明細は別紙の通り
契約額の合計 (A)	8,250,000円	

※1工事費に変更が有る場合は変更契約書等添付

契約額は、交付時に提出した工事請負契約書の税込み金額です。

変更契約ごとに税込み金額を記載してください。各契約書に補助対象工事費の有無をチェックしてください。

確認手数料、印紙代など契約書に含まれない補助対象外の費用を含めて支払いが行われた場合はその費用を記載し明細添付してください。

#### 2. 工事費の支払い額

支払い記録の区分	支払い額	支払い年月日 (支払い記録の日付)※3	添付書類※2	
			領収書	送金伝票等
支払い記録の額①	3,000,000円	令和2年7月30日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
支払い記録の額②	3,000,000円	令和2年8月28日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
支払い記録の額③	2,250,000円	令和2年10月2日	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
支払い記録の額④	円	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
支払い記録の額⑤	円	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
支払い記録の額⑥	円	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
支払い記録の額⑦	円	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
支払い記録の額⑧	円	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助事業者負担の振込手数料の合計		別紙の通り		
支払い記録の額の合計 (B)	8,250,000円			

※2「領収書」及び「送金伝票等」の両方が揃わない場合は、補助金が支払われないことや減額となる場合があります。

※3支払い記録の日付は「送金伝票等」の日付を記入してください。

領収書と送金伝票の両方を提出してください。現金支払いで領収書のみ提出の場合、補助額が減額になることがあります。

売買契約は、土地と建物代金の領収書及び送金伝票等が必要です。

施工事業者が負担する振込手数料のみ合計で記入ください。

#### 3. 支払い完了の確認

(A) - (B)	0円	OK
-----------	----	----

(注)契約額(A)の合計と支払い記録の額の合計(B)が一致していることを確認してください。

- 「領収書」及び「送金伝票等」はA4サイズの紙にコピーし添付してください。
- 「領収書」及び「送金伝票等」の写しに、上記「支払い記録の区分」の番号(①、②、③)を記載してください。
- 「送金伝票等」して通帳の写しを添付する場合は、精算額が確認できる該当のページと、その通帳の名義が表示されている部分の写しも提出してください。
- 確認手数料、印紙代など諸経費と工事費と一緒に入金されている場合は、金額が確認できる明細を添付のうえ「確認手数料、印紙代などの補助事業者立替え額の合計」欄に金額をご記入ください。

最終の工事請負契約額(A)と支払い額(B)の差額が0円であることを確認ください。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業(省エネ改修型)



マニュアル **第5章別紙**を参照していただき8区分毎に様式を分けて作成してください。

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

「入力シート」の内容が反映されます。

対象住宅の改修箇所毎の現地写真

改修区分	改修箇所・改修する設備	改修する室名・改修部分	工事内容
窓	主居室	LDK	サッシ交換

プルダウンで選択できます。

**写真貼付け**

写真を貼り付ける際は、縦・横の比率を変更せず枠いっぱいに大きくすること。

アプリ名※

バージョン※

**施工前**

**写真貼付け**

写真を貼り付ける際は、縦・横の比率を変更せず枠いっぱいに大きくすること。

アプリ名※

バージョン※

**施工中**

**写真貼付け**

写真を貼り付ける際は、縦・横の比率を変更せず枠いっぱいに大きくすること。

アプリ名※

バージョン※

**施工後**

**写真貼付け**

写真を貼り付ける際は、縦・横の比率を変更せず枠いっぱいに大きくすること。

アプリ名※

バージョン※

写真内に必ず工事看板を入れて撮影してください。  
看板には、  
①**物件名**  
②**撮影日**  
記載が必要です。  
印刷した際に①～②の情報が読み取れるか確認のうえ提出ください。

電子黒板は、原則使用不可です。  
詳しくは、マニュアル 第一章別添2を参照してください。

※信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するデジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

令和2年度地域型住宅グリーン化事業(省エネ改修型)

必ずカラー印刷で提出してください。

看板の文字がわかる事を確認ください。

写真の比率を変更せず貼り付けてください。

外観写真のみ提出してください。  
内観写真は**不要**です。

様式12(省エネ改修型)

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

「入力シート」の内容が  
反映されます。

対象住宅・建築物の工事完了後の現地写真

外 観

写真貼り付け欄

・写真を貼り付ける際は、縦・横の比率を変更せず、枠いっぱいに入大きくすること。

写真内に必ず工事看板を入れて撮影してください。  
看板には、  
①**物件名**  
②**撮影日**  
記載が必要です。  
印刷した際に①～②の情報が読み取れるか確認のうえ提出ください。

地面から屋根まで写っている写真としてください。  
狭小間口の敷地で1枚に納まらない場合は数枚に分かれても結構です。  
車等で家が欠けないようにお願いします。

電子黒板は、原則使用不可です。  
詳しくは、マニュアル 第一章 別添2を参照してください。

アプリ名※		バージョン※	
-------	--	--------	--

※信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するデジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること

**必ずカラー印刷で提出してください。**

**看板の文字がわかる事を確認ください。**

**写真の比率を変更せず貼り付けてください。**

提出は原本です。

グループ番号	0999	事業者番号	12345	建築主名①	交付 太郎
				建築主名②	交付 二郎

「入カシート」の内容が反映されます。

請求書

請求額 500,000 円

対象住宅1戸分の請求額を記入してください。

ただし、令和2年度地域型住宅グリーン化事業に係る国庫補助金として、上記の金額を請求いたします。

令和 年 月 日

注意: 日付は空欄で提出ください。

地域型住宅グリーン化事業実施支援室 殿

請求者

法人・個人事業主等の名称	△△建設株式会社	<small>・会社の代表者印 ・個人事業主の場合実印</small> 
代表者	住米 一郎	

様式7と同じ印で押印ください。

「入カシート」の内容が反映されます。

振込口座は全ての住宅で同一として以下のとおり登録します。

振込口座				※2回目以降の提出時も毎回同じ口座を記入してください。			
金融機関	銀行番号			機関名(カタカナ)			
支店	支店番号			支店名(カタカナ)			
預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄			←いずれかを選択してください。			
口座番号	←右詰めで記載してください。						
口座名(全てカタカナで記入)	←銀行等で登録されている口座名をそのまま正しく転写してください。						

振込み先は、補助事業者名義の口座です。通帳等で口座を確認のうえ、金融機関名、支店名、口座名は必ずカタカナで記入してください。

(注) 振込口座は補助事業者名義となります。  
振込口座は、1事業者につき1口座となります。  
申請窓口や対象住宅毎に異なる振込口座とすることはできません。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。